

各部会活動報告

教育文化部会

忍者体験ツアー

10月22日、かふか生涯学習館・くすり学習館・甲賀忍術村を会場に、大原小学校児童31人と保護者が参加し、今や世界ブランドになっている忍者をもっと知り、歴史・観光の資源として発信していくためには、まず子どもの時から忍者について体験・学習をという目的で開催されました。



人権講演会

10月20日甲賀中学校にて、甲賀中学生・PTA・日赤奉仕団等を対象に、人権講演会が開催されました。講師に岐阜聖徳学園大学教育学部の石原一彦さんを迎えて、「ネット社会の歩き方・情報社会の理解と情報モラルの指導」をテーマに、ネット社会に対する心構えや対策などについてお話を聴きました。



健康福祉部会

サロンスタッフ研修会

11月19日かふか生涯学習館で開催され、各区から24名と関係者11名が参加しました。各区の代表者によるサロンの取組みの現状や、「催し物」について説明があり、サロンでの作品や掲示物を使い、熱の入った発表を行いました。自治振興会のサロン備品があまり利用されていないので、各区に利用の促進を図るため、各備品についての説明と実体験をしていただき、今後のサロンに活かす研修となりました。



認知症セミナー開催

2月19日かふか生涯学習館にて、甲南町「グループホーム袖川」の林茂久さんを講師に迎え、認知症の正しい知識や予防・介護についてのセミナーを開催する予定です。

◀ 27年度開催の認知症セミナーのようす



生活環境部会

防災講演会開催

10月15日かふか生涯学習館で防災講演会が開催され、52名の参加者がありました。能登川地区まちづくり協議会事務局長兼安全安心事業部長であり、滋賀県地域防災アドバイザーでもある、今井陸之助さんによる『その時どうする?「自主防災」ここがポイント』をテーマに、大きな災害が起きた場合、行政などの支援が届く数日間を地域の連携と助け合いでどのように対応していくか、また自治会や自治



振興会が担う責任の重さへの心構えなどについて講演がありました。

防犯灯維持管理事業

11月末、各区にLEDの防犯灯、1基の新設17基の交換が完了しました。

花いっぱい事業

今年度も各区へ紅白の葉牡丹15鉢ずつ、11月末に配布しました。

地域振興部会

大原の自然と歴史遺産探訪ウォーキング

11月3日の秋晴れの中60名が大原ダムを出発し、いにえの道や今は無き集落跡・当時をしのぶ吊り橋・村人の祈りや守りの地である竜王神社・延命地蔵・津島神社、そして唐戸川分教場跡(現集会所)までの色づき始めた木々の中、8kmを歩きました。

お昼には温かい豚汁をいただきながら唐戸川クイズに挑戦しました。

ひっそりと佇む大原の歴史に触れた、楽しく有意義な半日でした。



2016 防災フェスタ

大原自治振興会・大原小学校 共催

10月30日大原小学校で開催され、児童・保護者・区民など700余名の参加があり、21の各ブースは多くの方がスタッフの誘導や指導の下で、共に防災の大切さの学びの場となりました。尚、後日びわ湖放送で放映されました。

